

監督	富澤 明	コーチ	池田浩三
主将	木俣録八	副務	藤原 真
副将	金子哲也		頼政秀幸
主務	河合亮一	部報担当	近藤/藤原

弓道

第259号
2008. 6. 30
NTT東日本東京 弓道部

平成20年度参多摩リーグ戦開始される

6月18日 対コニカミノルタ戦

33対31で初戦を僅差の勝利で出足よし

岩田:14中

武田:9中

富澤:10中

6月29日(日)9時半:NTT信和館 対日野自動車工業戦

43対30で連勝

頼政:13中

小泉:1中/4 池田13中/16 = 14中

藤原:16中

今後の予定:参加部員は藤原担当まで

7月5日(土)9時:NTT信和館 対日野自動車工業戦

7月12日(土)15時:日立中研 対日立中研戦

7月16日(水)19時:NTT信和館 対日本無線戦

地域活動報告

6月22日(日)都三地区例会(藤原報)

中部地区(東村山市)

二部(四・五段31名) 優勝:藤原 皆中

三部(称号者16名) 6位:中塚師範 6中 ×××

残念:富澤 6中 × × × × 遠近

西部地区(昭島市)

三部(称号者)優勝:池田 9中 ×

南部地区例会(稲城)

三部(称号者) 2位:岩田 7中

6月22日(日)全関東学生弓道選手権大会OB戦(木俣報)

日本武道館:団体戦 3人1チーム 全72チーム:4矢1回予選16チーム通過

計5中で予選落ち予選通過ライン7中

木俣 ××

A ×

B ××××

感想:久々の大前で、気負いすぎた気がします。

最初の2本は、良い感じで引けましたが、残念です。

6月22日(日)埼玉県中部支部県体予選(杉山報)

日高アリーナ弓道場:団体戦 3人1チーム:参加 全50チーム 150人

団体戦:称号者の部(9チーム) 1位:埼玉県大会出場権獲得(14中)

杉山 ×

A ×××××

B ××××

6月15日(日)栃木県近的選手権大会(宇都宮市菅屋板弓道場(栗山報))

参加者137名(称号者:42名、四・五段:29名、三段以下:23名 女子:43名)

予選 一手2回(採点制) (各部上位30%が決勝進出):決勝 四ツ矢2回(的中制)

(四・五段の部):残念 栗田 ××× (29人中18位であえなく予選敗退)

感想:平常心を保てず納得のいく射ができませんでした。悔しい!

第270回例会開催

河合部員、射詰め競射で本橋先輩を退け2年ぶり5回目の優勝

平成20年6月28日(土) 信和館

参加者21名(東京18・ゲスト1・通研3)

例会結果 四ツ矢5回20射

氏名	1	2	計	3	計	4	計	5	中	順位	花
近藤	1	0	1	棄権					1		
藤原	3	4	7	3	10	4	14	3	17	3位	
田中	1	2	3	4	7	1	8	1	9		
本橋	4	4	8	4	12	3	15	3	18	2位	
井口	1	2	3	1	4	2	6	2	8		
頼政	3	3	6	3	9	3	12	3	15		
池田	3	2	5	3	8	3	11	3	14		
富澤	2	2	4	2	6	3	9	2	11		
木俣	2	2	4	2	6	1	7	4	11		
横瀬	3	3	6	1	7	3	10	3	13		
岡田	1	1	2	1	3	1	4	0	4		

氏名	1	2	計	3	計	4	計	5	中	順位	花
川端	3	2	5	2	7	4	11	2	13		
熊野	2	4	6	3	9	3	12	2	14		
小泉	3	4	7	4	11	1	12	4	16		
河合	4	4	8	3	11	4	15	3	18	1位	
栗田	2	2	4	1	5	3	8	2	10		
岩田	1	3	4	4	8	2	10	3	13		
金子	2	3	5	3	8	1	9	0	9		
田中千栄	3	0	3	1	4	2	6	3	9	初	
大室	1	3	4	0	4	1	5	2	7		
大光明	0	2	2	1	3	2	5	1	6		
佐藤	2	0	2	2	4	2	6	3	9		

・午前中に矢道の草刈りし、13時から今月から入部の井口さん+ゲストに田中部員の奥方+かわゆい子連れ参加戴き、久々20名を超える盛況でした。

・戦経も久々参加の本橋先輩が好調に3回まで皆中で飛ばすも、4回目大甲抜いて河合部員に追いつかれ、最終回も2射目外し3中で18中で河合部員の出来待ちとなったが、河合部員も3射目外し同中競射に突入。1射目相互的中させるも、2射目本橋先輩失、河合射留めて247回(H18.7月)以来5回目の栄冠。

・花的是ゲストの田中部員の奥さんが1本目で見事的中、お嬢さんも大喜

20年度 月例会入賞記録

順位	4月	5月	6月
1位	川端 18中 25回目	藤原 17中 28回目	河合 18中 5回目
2位	頼政 17中	神代 17中	本橋 18中
3位	藤原 16中	本橋 16中	藤原 17中
花的是	小泉 3個目	金子 5個目	田中千栄 初
部員平均的中率	0.546	0.645	0.6121

回数	例 会 入 賞 者					回数	花 的 獲 得				
	35	34	33	32	31		25	24	23	22	21
氏名		池田	田中			氏名			近藤		
回数	30	29	28	27	26	回数	14	13	12	11	
氏名		近藤	木俣・藤原		頼政	氏名	保科	岩田	本橋・藤原	杉山・木俣	池田
回数	16	15	14	12	11	回数	9	8	7	6	
氏名		富澤	保科	金子武	本橋	氏名	高橋	田中	横瀬		富澤・清水・森

今回は羽分け以下が5名いたが、7割以上者7名と高的中となり、平均的中率が連続6割を上回っ
部総合的中率213/348=0.6121

* 7月の行事予定: 17日(土) 271回部例会 11時集合 13時開始

* 8月の行事予定: 30日(土)-9月1日(月) 夏季合宿 塩山市水上荘(272回部例会) 現地集合11時

平成19年度部報発行と記事

号数	発行日	主な記事
253	20.4.14	268例会・地域活動
254	20.4.21	55回全勤予選・地域活動
256	20.5.13	都実業団20年度個人選手権・地域活動
257	20.5.20	269例会・地域活動
258	20.6.17	55回全勤大会・地域活動
259	20.6.30	三多摩リーグ戦・地域活動・270例会

弓友各位:一緒に弓を引きませんか
当部の例会をオープン化したので、弓友の参加大歓迎です。開催日は部報下段の部行事予定に記載いたしますので、申し込み等詳細は部員にお問い合わせ下さい。
皆様のご参加をお待ち申し上げます。

新入部員紹介
6月28日入部
井口 稔行さん(中野区在)
NTT東日本・東京北
営業サービス部

栗田です。最近、弓友から入手した新聞コラム情報を紹介させていただきます。参考になれば幸いです。

「型」生かすのは「心」 観世 清和(能楽観世流家元)

能は「型」の芸術であると言われます。「型」は様式、作法、約束事などと言い換えても良いでしょう。たとえば、「シオリ」という所作があります。指先を揃えた手の平を額あたりにかざすというのですが、これは「悲しみ」を意味しています。「シオリ」は手の角度から高さまで、稽古の際、師匠から厳格に指導されます。自分ももっと深い悲哀を表現したいので嗚咽を漏らしたい、あるいは体を震わせて慟哭したいと思っても、それは許されません。

能楽師が行なうべきことは「型」を寸分のくらくなく忠実に実行することなのです。しかし、ここに危機が潜んでいます。能は決まり事を守りさえすれば、一応は舞台が成立しますので、演者の意識が「型どおりのことをやればそれで良いのだ」という惰性に流されてしまうおそれがあるのです。そうなれば演技は瑞々しい緊張を失い、「型どおり」の空虚な形式だけが残るでしょう。単なる形式は心に訴えかけません。何の感動も共感も生まれない舞台しか造れないようであれば、それは役者として敗北であり、私たちが守ろうとしている「型」も意味をなさなくなってしまいます。芸術か不毛な形式主義か。

「型」を根本とする能にとって、その差は紙一重であり、演ずる私たちの一念によって、どちらにも変わる可能性をもっています。「型」を生かすのも、殺してしまうのも、最終的には演ずる者の「心」に懸かっています。その「心」とは気持ちとか心がけといった皮相なものではなく、停滞と惰性を打ち破り、新たなものを創造しようとする精神、力強い生命力にほかなりません。能はこれまで何度か断絶の危機に遭いましたが、その危機を乗り越えさせたものは「型」を新たに蘇生させようとした先人たちの一念の力であり、また未来に能を伝えていくのも同じ力なのだ、私は信じています。